



TEIJIN

2017年 3月30日

タイ国内における環境教育を促進 ペットボトルの共同リサイクル活動を展開

アサンプション・カレッジ・プライマリー・セクション
テイジン・ポリエステル（タイランド）

帝人グループで、タイにおいてポリエステル繊維の製造・販売を展開するテイジン・ポリエステル（タイランド）（Teijin Polyester (Thailand) Limited、本社：タイ・バンコク、社長：坂田 忠史、以下「TPL」）と、タイの一貫教育機関の小学部であるアサンプション・カレッジ・プライマリー・セクション（Assumption College Primary Section、本部：タイ・バンコク、学園長：セクサン・サコンサワット、以下「ACP」）は、4月1日より共同で使用済みペットボトルのリサイクル活動を展開することとしました。



調印式の様子

左より 坂田 忠史 TPL 社長
木場 昌雄 JDFA 代表
セクサン・サコンサワット ACP 学園長

1. 背景

(1) ACPは、サッカーを通じた教育推進を目的とする「一般社団法人JDFA」(*1)（以下「JDFA」）と2016年にMOUを締結し、自校敷地内で児童を対象としたサッカークリニックを共同開催しています。

(*1) 一般社団法人JDFA: サッカーを通じた教育推進を目的として元ガンバ大阪キャプテンの木場昌雄氏が立ち上げた一般社団法人。日本やアジアのサッカー界の発展を目指し、東南アジアでサッカークリニックを開催している。

- (2) 一方、T P Lは2012年よりJ D F Aに協賛し、タイをはじめとする東南アジアの子どもたちがサッカーに対して抱く夢を応援するとともに、リサイクル活動の啓蒙を目指して、サッカークリニック会場で発生する使用済みペットボトルの回収活動を行っています。
- (3) A C PとT P LはJ D F Aに協力することにより、サッカーを通じた人財育成の取り組みのさらなる強化、および子どもたちへの環境教育促進を目指し、このたび共同で使用済みペットボトルのリサイクル活動を展開することとしました。

2. 内 容

- (1) このたびの取り組みは、A C Pが使用済みペットボトルを回収し、T P Lがポリエステル繊維にリサイクルするものです。
- (2) T P Lの負担によりA C P校内に使用済みペットボトルの回収ボックスを2台設置し、A C Pは、自校の教師や従業員、児童、来校者に回収への協力を促します。一方、T P Lは回収された使用済みペットボトルをポリエステル繊維にリサイクルし、それを原料にTシャツを製造して、A C PとJ D F Aが共同開催するサッカークリニックに参加する子どもたちへ無料で配布します。
- (3) このたびの取り組みは、A C PとT P Lがともに2017年に設立50周年を迎えることから、それを記念する共同プロジェクトとして実現したものです。



使用済みペットボトルの
回収ボックス

3. 今後の展開

- (1) A C Pは、タイ国内において130年以上の長い歴史を持つ伝統ある教育機関の小学部として、質の高い豊かな教育をポリシーとしています。このたびの共同リサイクル活動を通じ、子どもたちに楽しみながらリサイクルに参加してもらい、環境配慮の意義を深く認識するための教育を推進していきます。
- (2) 一方、グローバル生産における重要地域としてタイでの活動を一層強化している帝人グループは、このたびの活動を通じ、自社の環境への取り組みをタイ国内に広く周知するとともに、テイジンブランドの認知度向上を推進していきます。

以 上

※ 画像データご入用の際は、下記までお問い合わせください

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055